

昭和63年11月26日発行

# いなほ

## 創刊号

早稲田大学府中校友会  
 会長 松本三郎  
 連絡先 府中市宮西町  
 電話 六一―二七八六 関田宅  
 三一十七―一

### 『会長挨拶』



松本 三郎

母校早稲田大学は、昭和五十六年に創立百周年を迎えこれを契機に内外ともに整備、充実が進められ、昨年は所沢市に全国初の人間科学部が開設、二十一世紀に向けて着々と進展をつづけていることは我々校友としても大変力強くかつ誇りでもあります。

校友各位は「心のふるさと」母校を卒業以来、常に早稲田精神を心の底に秘められて職場に、また地域社会にあって力を注ぎ、大きく貢献されて居られること

と存じますが今後ともお互いに励まし合って「現世を忘れぬ久遠の理想」「あまねく天下に輝き布かん」の実践に向けて歩みを固めて行こうではありませんか。

わが府中市は人口約二十一人、全国の都市の中でも「住みよい都市である」と聞いて居りますが、その中であって府中校友会は発足してから

十二年目になり会員数も約千二百名を越え、母校との緊密度も加わって参りました。会員名簿の整理も役員の努力によって年とともに正確なものになりましたが会の運営、消息などについては名簿だけでは各位にご満足いただけませんので今回は会報「いなほ」の発刊によって校友会の活動の様子、今後の予定などを掲載して詳しくお知らせすることにしました。各位

の忌憚のないご指導、ご連絡をいただいでよりよい会報に育て、いたゞきたくよろしく願いいたします。

また本会は定例幹事会、総会だけでは会員間の横の連絡、交流が足りませんのでこれからはいろいろな同好会的なグループなどで、お互に親睦を深め合って行ければ幸いと存じます。各位のご理解とご協力をいただいで発展の方向にお力をいただければ幸いです。

終りに校友各位の限りないご多様とご発展をお祈り申し上げます。



表紙昭和11府中校友会会員 西野純氏  
 (二紀会委員・早大理工学部講師)

題字「いなほ」は松本三郎会長 書

「東芝府中ラグビー部と  
早稲田大学府中校友会」

50年教 中村 賢治

長雨が続き知らぬ間に秋も深まり、いよいよラグビーのシーズンの到来です。

想えば、私がこの府中に移り住んで早や十三年の歳月が流れました。この間、私にとって仕事と家庭はもちろんです、東芝府中ラグビーと校友会にも深く関わってきました。東芝府中ラグビーとは入社と同年の昭和五十年から、校友会は五十二年の設立当時から関わってきました。一見何の関係もないように思われますが、私個人としては大きな係わりを持っていました。

全国レベルになかった東芝府中ラグビー部に入部した私の夢は、日本選手権試合で母校と対戦することでした。この夢が奇しくも十三年後、監督最後の年に実現できたことは私達のチームが敗れたことを差し引いても此の上無い喜びでした。

今シーズンも社会人は東芝府中、学生はやはり母校早大がそれぞれの雄として再度対戦することを夢みて双方の試合を観戦していきたいと思えます。

「一番好きな事」



58年文 平野 啓子

「拙者親方と申すは…」、歌舞伎の外郎売の科白。これを大声で読むのが、今の私の日課だ。将来朗読家になろうと決心したのが三年前、そして専門的な勉強を始めてからまだ一年。本当に卵である。今まで、興味のあることには、なんでも手を出してきた。でも、どれも長続きしなかった。私は三日坊主なのかしら。あたかも空気を吸うように毎日自然と行っている趣味はなかったかしら。

私はすぐく考えた。そして、思いついたのだ。そうだ、私はいつも朗読している！小説でも新聞でも、冒頭は必ず声を出して読む癖がある。私はきつと朗読が好きに違いない。そこで、試しに宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」を朗読してみた。登場人物ごとの声の使い分け、場面転換の際の取り方：すべてがおもしろい。

こうして、私は朗読の道に入り、冒頭に述べたような練習をしている。将来を夢見て。

「活躍する早稲田大学文響楽団」

同団顧問 文学部教授 富田正利

大学を離れて社会に出られた校友の方々にとって、母校の活動は時折新聞の紙面を賑わす早慶戦やラグビー部の活躍などのスポーツ面以外には仲々伝わらないように思いますが、最近の早稲田の学生達は文化面

祝「いなほ」創刊

<p>早稲田大学 府中校友会 会長 松本三郎 府中市本宿町一八〇 六一―四三七〇</p>	<p>府中校友会のさらなる発展を！ 税理士 吉田政史 若松町二一七六一 六三―七二四六</p>	<p>世界のワインを取りそろえ 皆様をお待ちしています。 酒商 しめのうち 大國魂交番前 六一―二〇三四</p>	<p>民事・刑事を問わず法律問題について、お気軽にご相談下さい。 小沢俊夫法律事務所 六四―六七〇一</p>	<p>西川チェーン専門店 大黒屋 小島輝也 府中市宮町一―三一 六四―三一〇九</p>	<p>健康のご相談はお気軽にとろぞ 新谷医院 医学博士 新谷義克 府中市朝日町二―三〇 六一―九四一九</p>	<p>「まさかのために 興亜火災！」 〇四二四(八五)二八八一 調布支社 塩沢三男 代理店募集中</p>	<p>祝「いなほ」創刊 弁護士 伊東健次 中央区八重洲一―六一三小鉄ビル 五階 〇三一―二七四一〇七七</p>
--	---	--	--	---	---	--	---

でも大いに活躍しております。でも早稲田大学交響楽団（通称ワセオケ）の活躍は一頭地を抜いているといえますが、意外に知られていないようですので、この紙面を借りてご紹介したいと思います。

ワセオケは今年の二月、サントリーホールで二度にわたる創立七十五周年記念演奏会を盛大に開きました。つまりその創立はなんと大正二年（1913年）に遡るわけです。プロのオーケストラでもこれほど古いものは見当りません。特に近年、その実力は目を見張る向上ぶりです。十年前、ストラビンスキーの「春の祭典」その他をひっさげて大指揮者カラヤンの主催する国際青少年オーケストラ大会（ベルリン）で優勝して、文字どおり世界のアマチュア・オーケストラの頂点に立つ団体に成長しました。私の記憶では昭和三十年代頃までの日本ではプロのオーケストラでもまともな鑑賞に耐えるような演奏は殆ど聞けなかった。「春の祭典」ですが、ワセオケは以来この難曲を得意なレパートリーとして引き継いで再三とり上げ、その都度絶賛を博しています。レコードやCDにも立派な演奏が収められています。年々団員の入れ替わる学生オーケストラであることを考えると、驚異といっても過言ではありません。この十二月にはフィリピンのアキノ大統領の要請でマニラでの演奏会、更には来春の欧米演奏旅行が

予定され、海外での活動を益々強め、とされていますが、国内でも十一月二十八日、来年一月十七日、十九日と新宿文化センター大ホールでの演奏会が予定されています。音楽を愛好する校友諸賢には是非お聴き頂きたいものと思います。

問合せは

〇三一二〇四一三五八五



「オートバイの話」

54年法 藤井秀男

バイクの楽しみは、四輪とは比較にならない加速感とコーナリングでしょう。コーナリングは決して暴走する訳ではありませんが、冒険とスリルです。始めはどういう訳か右回りが出来ず、まっすぐ行ってしまいます。バイクは人間が操ってはじめて安定するもの。だから八冒険とスリルです。また泊りもいいものです。風を切って汚れた体を温泉に沈めると、張りつめた神経が緩んでいきます。出てくれば冷たいビールと珍味。バカ話をしているうちにアルコールが疲れた体にしみ込んでいきます。「あー眠い、お休みなさい！」……ツーリングクラブが出来たらいいなと楽しみにしております。一緒に走りましょう。

（連絡先 藤井司法書士事務所

042316417873

祝「いなほ」創刊

<p>府中名物から「ヨーロッパ」のお菓子迄——お菓子は府中青木屋多摩にひろがる三十店 お求めを本店 六八一三〇〇六</p>	<p>土地・建物・賃貸マンションなど不動産のことなら何でもお気軽に総合ディベロッパー東菱産業(株) NTT隣り 六〇一二二一一</p>	<p>建築計画の御相談は技術と信頼の向山建設(株)へ。設計から施工まで優秀技術陣が待機しています。 六三一四一一</p>	<p>建築用木材 株式会社 土木 用材 関田材木店 TEL 六一二七八六 ベニヤ全般 FAX 六一二九六三 住宅 機器 FAX 六一二九六三</p>	<p>福永会計事務所 所長福永寿巳夫 〒190立川市曙町一三〇一二二 事務所〇四二五二二三五三七一 自宅〇四二三三三六六一八七二三</p>	<p>家族傷害・積立総合・自動車 26 火災・旅行ゴルフ・個人賠償 68 損害保険 富士 総合 重8 総合代理店</p>	<p>「いなほ」創刊 おめでとございます。 司法書士 藤井秀男 府中市府中町一八九四八一七 六四一七八七三 府中桜通り</p>	<p>趣味の会・校友会等の小冊子は「フレッシュ多摩」新聞へ (七三) 四一八一</p>
---	---	--	--	---	--	---	---

「ペタンクの誘い」



ペタンクは約三百年ほど前、フランスの港町で時化で漁に出られない漁師たちが漁待ちをしながら石を投げあつて遊んでいたのが始まりとされ、今ではヨーロッパ全域で大変人気のあるスポーツに発展しています。日本でも昭和四十年代後半頃紹介され、現在、日本ペタンク連盟がその普及と指導に当たっています。

ペタンクは、七百8程度の鉄製の持球二〜三個と少々の道具、そして3人一組（トリブルズ）で二チーム計六人が必要です（一チーム2名でも可）。まず先攻・後攻を決めます。先攻がブレットと呼ばれる小さな木球を四〜十メートルの範囲内に投げ、続いて持球を木球めがけて投げ寄せます。次いで相手方チームの人が持球を同様に投げます。この時点で双方一球ずつ投げ終わったことになり、木球により近く投げ寄せた方のポイントになります。負けのチームは相手の球よりは木球に近くなった時に投球は相手チームになり、双方入れ替わりつつ投げ、十三点先取した方が勝ちです。簡単な紹介になってしまいましたが、一見単純そうでも、なかなか頭も使いかけひきもある奥の深いゲームです。詳しくはお問合せ下

さい。みなさんも是非一度やってみませんか  
日本ペタンク連盟 常任理事  
社会福祉法人 千春会理事長 浜田幸房

早稲田大学校友会三多摩稲門連合会  
創立10周年記念式典



……三多摩稲門連合会 創立10周年  
記念式典（63・9・25）……

（上）功労者として西原総長より記念品を受けとる松本会長



祝辞を述べる松本会長

△ソフトボールチームの活躍▽

昨年チーム結成以来、調布チームとの対戦で残念ながら勝ちはありませんが今春、立川でのソフトボール大会では多摩市と連合チームをつくり参加し、八王子・国立・立川の強豪チームを破って優勝して西原総長杯を預っています。

休日に身体をもちあまし運動不足の方は是非チームへご参加下さい。お待ちしております。連絡先 藤田（六四）六八六一

《編集後記》

府中校友会十周年記念行事が終了した頃から、幹事会等で会報を発刊できたらという話を持ちあがり、今年度当初の幹事会で今年の総会に向けて創刊することに決まりました。

今回は会の活動状況と会員の中から学校関係、スポーツ関係などの投稿をいただき、発刊のはこびとなりました。紙面の関係上、会計報告と事業報告は別の刷り物に掲載させていただきます。

今後とも、会員各位のご協力のもと、続けて刊行したいと思っておりますので、ご投稿をお待ちいたしております。

社会福祉法人 千春会内  
電話（四二三）二二二 四六二六